

福岡県

事業所管：福岡県 農林水産部 園芸振興課

地域事務局：福岡県 LFP 事務局（株式会社西部毎日広告社）

果物の魅力を最大限に活かす 生産・加工・販売の連携体制の構築

県オリジナル品種の付加価値向上に向け、県が育成したイチジク「とよみつひめ」を核として、多様な産業分野と広域的に連携を強化し、地場産業の発展および持続可能な地域産業の創造を図る。



県内の菓子店や食品メーカー20社が、それぞれの特徴や強みを活かして、「とよみつひめ」を使った菓子や食品の企画や開発に取り組むとともに、県内の百貨店や自店舗でのテスト販売を実施した。

プラットフォームの形成

- ▶ 生産者や食品製造事業者に加え、加工事業者、販売事業者、大学、研究機関、金融機関などが参画するプラットフォームを構築した。
- ▶ 生産から商品の製造・販売を一貫して検討した。

LFP パートナー数 | 38 社・団体

2022.3 現在

主な取組内容

- ▶ 「とよみつひめ」本来のおいしさを維持しながら、より長期間消費者に提供できるように、菓子店や食品メーカー、JA 等が連携し、加工原料用セミドライ品の試作やセミドライ品を活用した菓子等の新商品開発に取り組んだ。
- ▶ 果物消費が低迷している中で、消費者の関心を促しながら需要拡大を図り、イチジクの生産及び加工に携わる関連産業の発展を目指している。

宮崎県

事業所管：宮崎県 農政水産部 農業流通ブランド課

地域事務局：宮崎県農業振興公社

市場の変化に備えるため、 流通のリスクに強い販売網・商品を開発

新型コロナウイルス感染症拡大や自然災害など

不確実性が増す市場の変化に対し、生産体制の強化とサプライチェーンの構築、および将来的なニーズへの対応力の向上を目指す。



綾町の有機栽培の野菜を素材に、手軽に調理に使える商品や常温で輸送でき、長期保存にも耐える商品を開発した。健康に関心の高い子育て世帯をターゲットに、保育園等を通じた独自の販路開拓を計画。

プラットフォームの形成

- ▶ フードチェーンのみならず、観光、交通、不動産など、多数の異業種からなるプラットフォームを構築した。
- ▶ テーマを持ち寄り、8つのプロジェクトを計画。

LFP パートナー数 | 111 社・団体

2022.3 現在

主な取組内容

- ▶ 綾町自然生態系農業農力向上委員会が中心となり、有機野菜を使った乾燥野菜ミックスや真空フライチップスなどの簡便食・幼児食を開発した。
- ▶ その他のプロジェクトでも県産品を使った商品が開発されたほか、ソラシドエアと連携した「空陸一貫高速小口貨物輸送システム」や HIS 参画のオンライン観光農園ツアーの試行、さらにショッピングセンター宮交シティ内には県内各地域と消費者を結ぶショップも誕生した。